

キャラクター名  
Helena/ヘレナ

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー エグザイル		ワークス	UGNエージェントA	カヴァー	UGNエージェント
	オプション		年齢	24歳	性別	女性
覚醒	死	衝動	憎悪	初期侵食率	36	%
出自	安定した家庭	経験	汚れ仕事	邂逅	任意	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	29
肉体	3	1	0			4	行動値	7
感覚	3	0	0			3	(非装備時)	7
精神	1	0	0			1	戦闘移動	12
社会	1	0	0			1	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	5		射撃			RC	1		交渉		
回避	1		知覚			意志			調達	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:	UGN	2
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
		0				

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲:	0	合計回避:	0
コネ: UGN幹部					
ロイス					
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費	
潜伏者	P	N			
腐った大人	P 執着	N 殺意			
UGN	P 感服	N 嫌悪			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
	P	N			
最大財産P:	4	残り財産P:	3		

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセ:ブラム=ストーカー	2	2	メジャー	-	-	シンドローム	-	
効果: C値-2								
赫き剣	5	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 使用時に[Lv×2]以下の任意のHP消費、シーン間武器作成/技能白兵、命中0、G値0、攻撃力[消費したHP]+8、射程至近								
破壊の血	5	2	マイナー	至近	自身	自動	LIMIT	
効果: 《赫き剣》前提、作成した武器の攻撃力+[Lv×3]、G値+5								
渴きの主: 起点	5	4	メジャー	至近	単体	白兵	-	
効果: 装甲無視、命中した場合あなたのHPを[Lv×4]回復								
始祖の血統	3	4	メジャー	-	-	シンドローム	100%	
効果: このエフェクトを組み合わせた判定ダイス+[Lv×2]個する、HP3点消費								
伸縮腕	3	2	メジャー	視界	-	白兵	-	
効果: このエフェクトを組み合わせた白兵攻撃の射程を視界に変更、判定ダイスを-[3-Lv]個(最大0個)する								
異形の祭典	3	3	メジャー	-	Lv+1	シンドローム	-	
効果: このエフェクトを組み合わせた攻撃の対象Lv+1体に変更、1シーン1回まで								
夜魔の領域	1	20	オート	至近	自身	-	120%	
効果: メインプロセスを行った直後に使用、未行動になる、R間行動値0、R1回、シナリオLv回								
ブラッドリーディング	★	-	メジャー	至近	単体	-	-	
効果: 血や体液からその主の情報を読み取る、その時抱いて居た感情などを看破可能、必要なら<知覚>判定								
異能の指先	★	3	メジャー	至近	単体	自動	-	
効果: 神経系に侵入し相手の記憶を読み取るエフェクト、相手に抵抗の意志がある状態では使用不可、必要なら<RC>判定								
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

本名はAlessondra Arthur/アレクサンドラ アルトゥール  
 日系ブラジル人  
 ブラムストーカー×エグザイルのクロスブリード  
 武器作成型、射程視界の白兵、複数体攻撃可  
 血斧を操る様子から魔女の様だと揶揄される

幼い頃事故で死亡し覚醒した  
 その際にUGNに保護、チルドレンとしての教育を受け、主に潜入工作を得意としている人物  
 多くの犯罪やレネゲイド関連の事件や資料、必要な情報などをUGN内でインプットされた結果、世の中に対する見方が変化したと言われていた  
 最初こそUGNは正義の組織なのだと思っていたが、任務をこなす度、FHだけでなくUGN内にも多くの汚い大人が居るのを見て、組織の活動に疑問を感じるようになっていった  
 その結果、多岐にわたる専門的な技術を身に付け、他のオーヴァードよりも内情を探ることに優れ人知れず活動することが出来る事を逆手にとり、過去にUGN内の人物を1人殺害しているらしい

自分にしか載けない、誰にも気が付かれないところに居る「腐った大人たち」に対し、彼女なりの制裁を加える為には自身も犯罪者にならなければならないと、密かに思いつめている

そんなところへ新たな任務が言い渡される事になった  
 これはチャンスだ

「ジェノサイド☆パーティー」